

議会広聴広報活動 評価総括表

広聴広報会議

1 議会広聴広報活動の振り返り(広聴広報会議での討議の結果概要を記載する)

- ・新型コロナウイルスが急激に感染拡大する中、広聴広報会議を緊急開催(2回)し、事業の実施等について速やかに協議を行い中止を決定した。
- ・「みえ県議会だより7月号」は、例年、議員の写真とともに委員会等の新体制の紹介を行っているが、令和2年度はコロナ禍の中、議員の写真は掲載せず、その1面スペースでコロナに対する議会の取り組みを紹介した。
- ・「みえ県議会新聞 No2」では、「みえ現場de県議会」の結果を掲載する予定であったが、コロナで中止となったため、初めての企画として、「三重県議会にまつわる数字」を切り口にさまざまな議会活動について紹介した。

2 広聴広報会議(委員)の評点の平均点

○基本方針 ～開かれた議会運営の実現～ 議会活動を県民に対して説明する責務を有することに鑑み、積極的に情報の公開を図るとともに、県民が参画しやすい開かれた議会運営を行います。

評価対象取組	取組の方向	評価の視点	平均点
①広聴広報会議の開催	県民が参加しやすい開かれた議会運営を実現する上で重要となる広聴広報のより効果的な取組について協議・調整するため、広聴広報会議を月1回程度開催します。	広聴広報活動の効果的な実施に向け、広聴広報会議で充実した議論が行われましたか。 会議の結果は各委員の合意したものとなるよう議論は十分重ねられましたか。	3.5
②議会広聴広報計画の策定	効率的かつ効果的な広聴広報活動を実施するため、1年間の活動計画である議会広聴広報計画を、広聴広報会議で策定し、進捗管理を行います。	議会広聴広報計画の策定にあたって、広聴広報会議で十分に議論を行いましたか。 議会広聴広報計画の内容は適切なものでしたか。 議会広聴広報計画の進捗管理を行うとともに、実績を振り返り、次の計画への反映が行われましたか。	3.4
③会議の公開	開かれた議会運営に資するため、次の会議を原則として公開し、さまざまな媒体を活用して県民が議会活動の情報を入手できるよう努めます。 ・本会議 ・常任委員会 ・特別委員会 ・議会運営委員会 ・代表者会議 ・全員協議会 ・議案聴取会 ・委員長会議 ・広聴広報会議 ・各派世話人会 ・災害対策会議 ・議会改革推進会議	会議は適切に公開で実施されましたか。 TV中継やネット中継をはじめ、県民がいつでもその情報を入手できるよう録画や会議録が適切に公開されましたか。	3.6
④各種媒体による広報	議会活動の情報を広く県民にわかりやすく提供するため、様々な媒体を利用した情報発信を行います。 ・みえ県議会だより(年7回) ・三重県議会新聞(年2回) ・三重県議会ホームページ ・三重県議会Facebookページ ・テレビ広報	各種媒体を活用した広報は効果的で適切でしたか。 それぞれの媒体の特性を生かし、県民にとってわかりやすい情報発信ができましたか。 各種媒体を活用した広報に対する県民の意見を把握する仕組みは適切ですか。 得られた県民意見は、その後の取組や議会活動に生かされましたか。 広報活動の結果を振り返り、次の活動への改善が行われましたか。	3.5
⑤「みえ県議会出前講座」の実施	地方自治に対する親近感の醸成と将来の住民自治を担う県民としての意識の涵養に寄与することを目的として、学校からの申込みを受け、児童、生徒、学生に対して、広聴広報会議委員が三重県議会の仕組み等を学校に出向いて説明し、質疑応答を行う「みえ県議会出前講座」を実施します。	「みえ県議会出前講座」の実施方法は適切でしたか。 説明の内容は、児童、生徒、学生にとってわかりやすいものでしたか。 学校や児童、生徒、学生の意見や満足度を把握する仕組みは適切ですか。 得られた意見は、その後の取組や議会活動に生かされましたか。 広報活動の結果を振り返り、次の活動への改善が行われましたか。	2.5
⑥「みえ現場de県議会」の開催	多様な県民の意見を取り入れる広聴機能を強化し、議会での議論に生かしていくため、県政の重要課題等をテーマに設定して、関係団体や県民に広く参加を呼び掛ける「みえ現場de県議会」を開催します。開催後、広聴広報会議からテーマに関連する委員会等に対し、県民等からいただいた意見の情報提供を行い、委員会等における調査・審査に活用します。	「みえ現場de県議会」のテーマは適切でしたか。 テーマに沿って適切な場所で適切な対象者と効果的な議論がなされましたか。 参加者の意見や満足度を把握する仕組みは適切ですか。 得られた意見は、その後の取組や議会活動に生かされましたか。 広報活動の結果を振り返り、次の活動への改善が行われましたか。	2.6
⑦「みえ高校生県議会」の開催	高校生の議会に対する関心を高めるとともに、高校生の意見を議会での議論に反映していくため、「みえ高校生県議会」を開催します。開催後、広聴広報会議から高校生からの質問事項に関連する委員会等に、高校生の意見の情報提供を行い、委員会等における調査・審査に活用します。	「みえ高校生県議会」の実施時期、実施方法は適切でしたか。 高校生の質問や提案の内容が深まるような工夫は十分されていましたか。 参加者の意見や満足度を把握する仕組みは適切ですか。 得られた意見は、その後の取組や議会活動に生かされましたか。 広報活動の結果を振り返り、次の活動への改善が行われましたか。	2.5